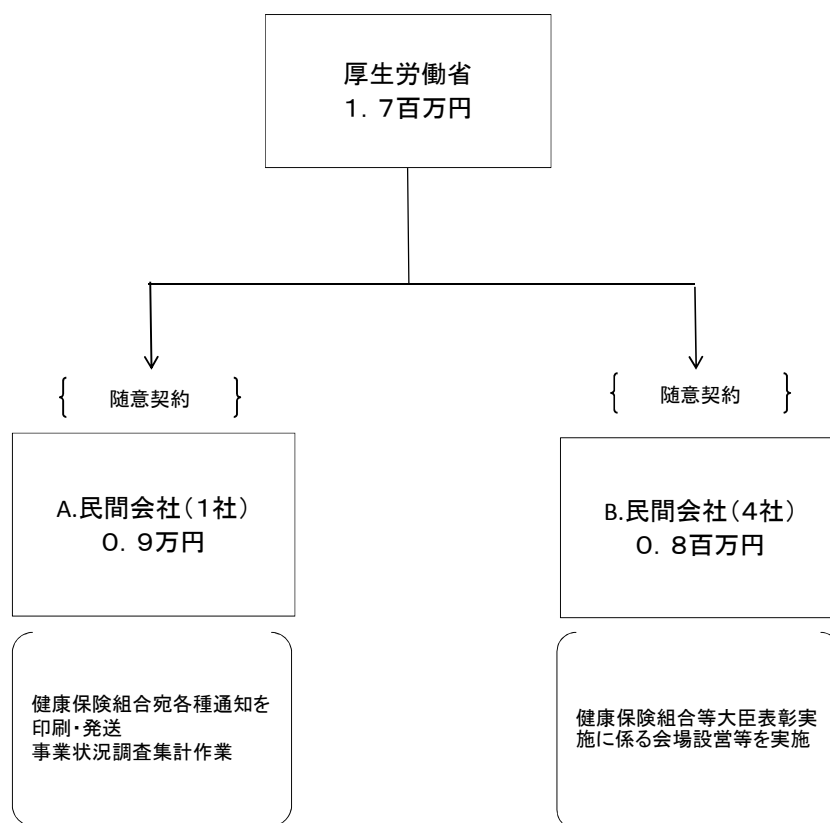


平成27年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

<b>事業名</b>	健康保険組合指導等に必要経費			<b>担当部局庁</b>	保険局	<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	昭和57年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	保険課	鳥井 陽一		
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、通知等</b>	-			
<b>主要政策・施策</b>				<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	・健康保険組合及び社会保険診療報酬支払基金の医療保険事業功績者に対して大臣表彰を実施し、医療保険制度の事業運営の発展に寄与することを目的とする。 ・健康保険法等に関する各種改正についての周知を図り、適正な制度運営を図ることを目的とする。							
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	・毎年度開催する健康保険組合及び社会保険診療報酬支払基金功績者大臣表彰に係る大臣表彰状の印刷・舞台設置等を実施。 ・健康保険組合等へ各種通知を印刷・発送する事業を実施。							
<b>実施方法</b>	委託・請負							
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	10	5	4	2	4	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	10	5	4	2	4	
		執行額	3	3	2			
	執行率(%)	30%	60%	50%				
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	選考基準を上回る功績者数	成果実績	人	132	132	131	-	
		目標値	人	135	135	135	-	
		達成度	%	98%	98%	97%	-	
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	大臣表彰年間実施回数 2回(内訳) ・健康保険組合 1回 ・社会保険診療報酬支払基金 1回	活動実績	回	2	2	2	-	
		当初見込み	回	2	2	2	2	
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	通知印刷、発送回数	活動実績	回	2	1	0	-	
		当初見込み	回	4	4	4	-	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	表彰実施に要した経費より1回当たりを算出(表彰実施に要した経費/大臣表彰回数)	単位当たりコスト	百万円	0.7	0.8	0.4	-	
		計算式	/	1,482,645/2	783,634/1	836,706/2	-	
<b>平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)</b>	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	大臣表彰経費	1	1	平成28年度翻訳整備計画において、健康保険法の英訳が適用されたため。				
	各種通知印刷・発送	1	1					
	健康保険法の英訳経費	0	2					
計	2	4						

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	医療保険制度の安定的・効率的な運営に資するものであり、国費を投入すべきである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	医療保険制度の事業運営の発展に寄与することを目的とする大臣表彰や健康保険組合等へ制度の周知は国で実施する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	医療保険制度の事業運営の発展に寄与することを目的とする大臣表彰や健康保険組合等への制度周知は、幅広く行われることで、医療費の適正化等にとって重要である。医療保険制度の安定的・効率的な運営にかかる経費であり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	支出先の選定に関しては、会計法第29条の3第5項の規定による、予算決算及び会計令第99条第2号及び第3号に基づく随意契約を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	各種通知の発送について、同じ送付先の場合はまとめて発送するなど効率的な事務の実施に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	資金の費目・使途は健康保険組合等への指導・周知に関する事業に真に必要なものに限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	各種通知の印刷・発送件数が見込みより少なかった。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	審査基準に基づき、審査決定しており、成果実績は成果目標に見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初見込みに見合った活動実績となっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	メールの積極的な活用等により、健康保険組合等に発送する通知をまとめることで発出回数を半減させるなど、経費削減に努めた。			
	改善の方向性	更なる効率化に向け、発出回数等の見直しを検討する。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善	平成27年度予算は大きく縮減されているが、平成28年度概算要求においても、実績等を踏まえ、適切な要求に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	健康保険組合等に発送する通知の発送回数を昨年と同様とした。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	261	平成23年度	232	平成24年度	198
平成25年度	231	平成26年度	243		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)イマージュ	健康保険組合状況調査集計作業	0.9	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムラヤマ	大臣表彰舞台設営	0.7	随意契約	-
2	独立行政法人国立印刷局	表彰状印刷経費	0.1	随意契約	-
3	大和綜合印刷(株)	印刷経費	0.1	随意契約	-
4	(株)ミクニ商会	紙筒購入経費	0	随意契約	-
5					
6					
7					
8					
9					
10					